



学生赤十字奉仕団 令和4年度活動報告

岡山赤十字看護専門学校の1・2年生全員と3年生の希望者は、学生赤十字奉仕団に所属しています。

4月21日、主に活動しているメンバーが、1・2年生全員に向け、令和4年度の活動報告をし、更なる活動参加の呼びかけをしました。

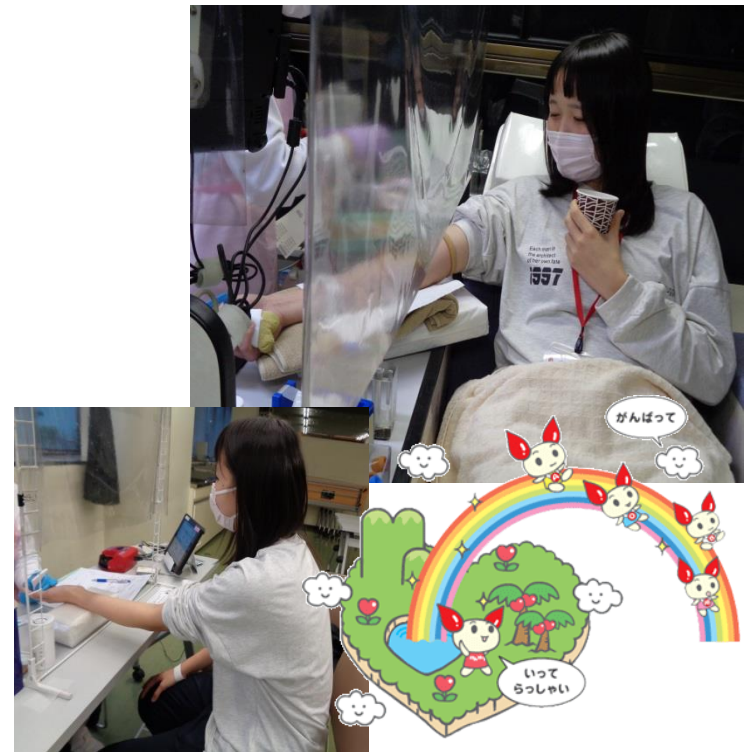
以下はそのメンバーが作成した40枚にもわたるスライドから抜粋・再編成し掲載しています。

赤十字の7つの基本原則に「奉仕」があります。この精神に基づき、自主的に活動している学生達の活動内容をご覧ください。

献血に参加

1年次に「人権と赤十字」という科目で、血液事業は赤十字の事業の1つであることを学び、「岡山県愛の献血助け合い運動」に参加し、代表が岡山県内の学校を回り、献血の呼びかけをしたり、希望者は献血を実施しました。日頃から自主的に献血をしている学生もいます。また、血液が不足していると血液センターから依頼の連絡がある場合もあります。

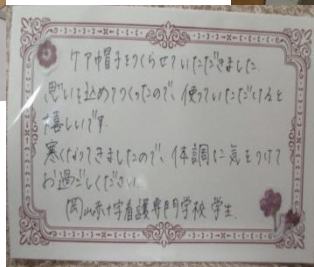
昨年12月には、新型コロナウイルス感染症の影響で献血参加者が少ないことを受け、奉仕団メンバーが学校に献血カーを呼び、献血を呼びかけました。病院職員及び学生の希望者が献血を実施しました。



ケア帽子を作成

病気療養中の方や、ケガや化学繊維アレルギーや、治療などの理由で、お悩みをお持ちの方のために、ケア帽子を20個作りました。

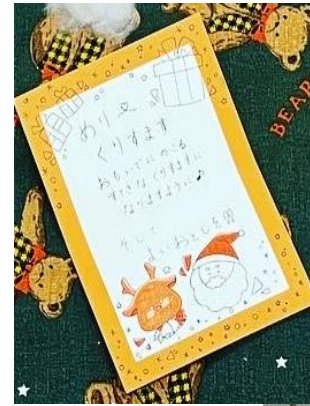
肌触り等にこだわって生地を選び、手縫いで作成し、メッセージを添えました。病院のがん支援センターの方にお渡ししました。



子どもたちにクリスマスプレゼント

クリスマスの頃、岡山赤十字病院小児科病棟に入院中の子どもたちに、クリスマスプレゼントを渡しました。

フェルトでサンタ、雪だるま、トナカイ、靴下などのマスコットを作成し、メッセージカードを添えました。また、クリスマスツリーのタペストリーを作成し、病棟待合室に飾りました。



クリーンアッププロジェクト

熱中症に気を付けながら、
青江周辺のゴミ拾いを実施しました。
地域の方々から声をかけられました。



サマーキャンプに参加



サマーキャンプは、小児糖尿病の子ども達と学生が
レクリエーションや食事の時間を通してお互いに
小児糖尿病に関する知識を深めていく活動
です。子どもたちと共に遊び学びました。



おもちゃ王国「働く車」に参加

日本赤十字社岡山県支部の多目的救急車の
展示及び、キッズ救護服撮影コーナー
などがあり、コーナーでの手伝いや
キッズの見守り、広報グッズの配布、
ハートラちゃんの着ぐるみ装着などを
行いました。会は大盛況でした。



多目的救急車



その他、
ウクライナ人道危機義援金集めなども実施。

「ウクライナ人道危機 赤十字活動
オンライン報告会」に参加した時に
学んだ内容を（現在ウクライナで起
きている事、赤十字の活動内容、赤
十字の基本原則「中立」を守るとい
うことはどういうことか等）を、こ
の報告会で発表しました。

ここ2～3年、新型コロナウイルス
感染症の影響で、活動が制限されて
いましたが、学生は自分達にできる
ことを模索し活動してきました。
今後も、自ら考え行動することを期
待しています。